

平成23年9月

◇ 第62回 全国労働衛生週間

平成23年10月1日～7日 【準備期間：平成23年9月1日～30日】

スローガン

「見逃すな 心と体のSOS みんなでつくる健康職場」

近年、過重労働による健康障害やメンタルヘルス不調などの健康問題が重要な課題となっています。それぞれの職場で、この機会に、日常の労働衛生活動の総点検を行い、労働衛生水準の向上を図りましょう。

◇ めざせ死亡災害ゼロ 365日 !!

昨年9月17日からスタートし、5月24日に「250日」、7月13日に「300日」を達成しました。

東日本大震災の復旧・復興工事の厳しい状況の中で、このような素晴らしい記録を達成できたことは、関係労使の努力の賜物です。皆様には心より感謝申し上げます。

今後も、皆様のご協力を得ながら、この記録を1日、1日とコツコツと積み重ねて行きたいと考えています。

次は、めざせ 死亡災害ゼロ **365日(1年)** です！！

めざせ死亡災害ゼロ **365日**
349日 (9月1日現在)

※9月16日で365日です。

鹿嶋署管内の労働災害発生状況

	平成23年	平成22年
製造業	35	40
建設業	33	17
運輸交通業	18	23 ①
その他	45	45 ①
合計	131	125 ②

※ ①数字は死亡災害(7月末現在)

◇鹿嶋署管内で労働災害が多発しています！！

鹿嶋署管内では「死亡災害」は発生していないものの、下記のとおり重傷災害が相次いで発生しています。どの災害も一つ間違えば死亡災害となってもおかしくないような災害です。

- ① 8月24日：変電設備の補修工事で3名の方がCO中毒
- ② 8月20日：ベルトコンベアの修理作業中に転落し、頭を打撲し、両眼失明の疑い

- ③ 8月18日:16歳のアルバイトが運転中のフォークリフトが転倒しその下敷きで、骨盤骨折
- ④ 8月3日:震災で液状化したアパートの補修工事で、ジャッキアップしたジャッキが転倒し、建物がずれ落ち、3名がその下敷きとなり骨盤骨折等の重傷

みんなで「リスクアセスメント」を進め、職場の「安全」を確保しましょう。

◇ 「メンタルヘルス」対策は大丈夫ですか？

今、メンタル不調を訴える方が増えてきています。皆さんの会社ではいかがですか？

- Q メンタル不調者が出た場合、会社としてどのように対応したら良いか？
- Q 管理職及び従業員のメンタルヘルス研修をしたいが、どのように行ったら良いか？
- Q メンタル不調者の職場復帰対策はどのようにしたら良いか？
- Q メンタル不調者を出さないようにするためにはどうしたら良いか？
- Q 新型うつ？らしい従業員がいるが、どのような対応をしたら良いか？

等、対応に苦慮している事業場の方が多いのではないのでしょうか？

そのような方は「メンタルヘルス対策支援センター」にご相談してみたいはいかがでしょう？

○メンタルヘルスの相談機関

「メンタルヘルス対策支援センター」(茨城産業保健推進センター内)

- ・住所:水戸市南町3-4-10 住友生命水戸ビル8F
- ・電話:029-300-6030
- ・<http://www.ibaraki-sanpo.jp/mental-sien/>



○メンタルヘルスのポータルサイト

「こころの耳」 <http://kokoro..mhlw.go.jp/>

事前にちょっと情報を見てみたいというような方にはこのサイトが便利です。

お近くの医療機関の情報や具体的な事例などたくさんの情報を見ることができます。

◇ 「鹿行地域産業保健センター」のご案内

労働者50名未満の事業場に対して、産業保健サービスを「無料」で提供しています。

健康診断結果に基づく医師の意見聴取、メンタル不調者の相談・指導などを行っています。

鹿行地域産業保健センター（窓口は 火～金、9:00～16:00） ・所在地:鹿嶋市宮中1998-2 鹿島医師会内(3F) ・電話:0299-90-3440 ・FAX:0299-90-3441
--